



災害大国の日本でのはたらき 第4次千葉災害ボランティア

事務局長 本田 寿久

2019年9月9日、佐賀県などを襲った記録的大雨（8月27日から）にボランティア訪問して、間を置かず、千葉県などに台風15号が襲いました。神戸から千葉県の最南端南房総布良などに4回にわたり、救援活動を行つてきました。フクシマ県、宮城県、長野県も同時進行になりました。

佐賀ボランティア

2019年8月27日6時24分に佐賀県などに警報が出ました。田中幸輝さん（第44次参加佐賀大学出身）も連絡をくださいました。

大規模水害による六角川の浸水は6日を経てもひどい惨状です。武雄市の大町町は全体がほとんどが冠水しました。

さらに追い打ちをかけるように、佐賀鉄工所の大町工場から流れ出た焼入れ油の被害を受けています。冷却用のクエンチオイルです。人体の健康に直接的な害はありませんが、付着した農作物は収穫できません。佐賀新聞によると、約5万リットル流出しています。大町には吸着マットがいたるところで見受けられます。水害被害は武雄市の朝日町、北町、江北町など広範囲に及んでいます。

大町町下湯の千綿盛彦（73歳）は、聰明な方で、被災状況、復旧、復興について地域でも信頼されています。ご自身の家の給湯、室外機

の家の給湯、室外機



千綿盛彦さん（73歳）

は損なわれていても、地域の人たちのためには東奔西走なさつておられました。1990年の水害の規模の二倍以上であることを示されました。孤立した順天堂病院付近は天井近くまで浸水したとおっしゃいました。

千葉災害ボランティア

7人は神戸国際支線機構の本部を2台で出発しました。まず千葉停電ボランティアに取り組もうと向かいます。東京都墨田区にあるミヨシ石鹼三木晴雄会長を訪問しました。9人は、

千葉市の在日朝鮮人の被災に仕えました。南房総の館山市布良や、鋸南町の竜島海岸、市原市などを訪問しました。千葉県布良も限界集落です。

2019年は、佐賀水害、千葉水害を通じて、ボランティアと行政の社会福祉協議会（ボランティア・センター）の棲み分けの転換点の年とすることを提言します。

『朝鮮新報』（2019年9月25日付）

復興、再建は行政の方がはるかにすぐれてなぜなら断水などライフラインの復旧、

『キリスト新聞』（2019年10月21日付）



館山市立小中一貫校房南学園避難所にて 2019年10月12日



19号進路について 富崎台風研究会 2019年10月30日

おられるからです。被災地への交通費の申請は民間が手配する方が願わしいです。行政は申請主義に重きを置き、特定の個人を優先しないという公平性を重要視してきました。細目にわたるマニュアル通りに救助体制を、協議し、告知し、実施してきました。いわゆる被災者を管理してきたわけです。それでは佐賀や千葉、今後の自然災害の範囲が広い場合、申請しない、できない、知らない被災者に手厚くサービスを提供することは不可能です。目の前で、困っている被災者が申請しないとすれば、面倒を見なくとも行政は責任を問われることはありませんでした。無責任のそしりを受けてもしようがありません。テレビ、メディアなどで騒ぎ立てられてから動くのでは遅いのです。救済の申告ができないハンディキャップ、在日外国人、高齢の方たちのためには、一般のボランティアの方が自分たちから出向いて行つて、希望を聞くことができます。万人に行き届くためには民間ボランティアを管理することをやめて、民間のボランティア・センターを支えるように変換すべきです。

ピラミッドの頂点から管理するのではなく、逆ピラミッド、底点からボトムアップするように見守る流れに変えます。災害大国日本、南海トラフ、首都直下型大地震などに備えるためには価値観の変換の潮時です。

31年ぶり、
ゼロから翻訳した新しい聖書
『聖書 聖書協会共同訳』
-2018年12月発行-

全国書店にて
好評発売中です
www.bible.or.jp
日本聖書協会

QRコード

GAUFRES®
ゴーフル

いいものは時代をこえて生き続けます。
ゴーフルは神戸風月堂の登録商標です。425098号

神戸風月堂
URL http://www.kobe-fugetsudo.co.jp

SERVING MANKIND
Humanity First

「ヒューマニティ・ファースト」
日本アハマディア・ムスリム協会

夢に近づく
夢を産み出す...
KINSAN

KS 近畿産業信用組合
総合センター 0120-111-019



第100次~102次東北ボランティア

代表 村上 裕隆

2019年9月18日(水)

午前10時半から11時半に、石巻市際前620番地の際前で

4畝

を刈り取りました。

田ん

ぼの所有者

亀山繁氏(68歳)

です。

毎年、

寛大に

機構に使

用を許可してくださっています。

園児たちは、農機コンバ

インを使わずに、ノコカマを

用いて、手で刈り取ります。

昔ながらの農法です。

阿部

世奈(せな 5歳)さんは「サ

クっとイネの束を切れて気持

ちよかつた」と喜んでいました。

収穫したコメはすぐに

「稻架掛け」

をし、天日干しをします。日光

により、おいしいコメになります。

全量を

収穫祭でおにぎりにして地域の方たちに召

し上がっていただきます。

台風19号は宮城県石巻市渡波に再度冠水

をもたらしました。

10月12日午後6時44分

に最大瞬間風速34・2メートル。台風19号

による月間降水量の2倍以上となる247

ミリ。倒木も相次いでいました。

三連休の書き入れ時に石巻市の商店街も

休業。店内が浸水していました。

季刊誌「支縁」の連載執筆の阿部和夫先

生を訪問。先輩の宮城県丸森町の安否がわ

からないとのことで、私たちに委ねられ、

丸森町で斎藤良治元教育長にお会いしました。

74名の児童が犠牲になつた石巻市立大川

小学校の訴訟で最高裁は賠償を石巻市と宮

城県に通達。20億円の支払いは石巻市に財

政破綻もたらす巨額な金額であり、「財政調整基金」という貯金は実質的には同額ほど

しかなく、学校の統廃合に拍車をかけることになるのではと予想します。つまり過疎、

高齢化、少子化の悪循環にブレークをかけ

られないことになります。



『石巻日日新聞』(2019年9月19日付)



『牡鹿新聞』(2019年10月4日付)

プロフィール

1993年宮城県石巻市生。石巻小学校校長(1999年退職)。石巻市教育委員会教育長(1999年2008)。

阿部 和夫

サンクトペテルブルクでの見聞

今回は台風19号などにより、2度の延期でした。宮城県石巻市渡波の長浜幼稚園の休園や、水田の冠水が東日本大震災以降、排水機能が改善されていないため、やむを得ませんでした。そこで台風19号による他の被災地域宮城県丸森町、福島県いわき市平などを訪問させていただきました。

トロトロ層、田植、稻刈り、天日干しを

してきました。園児たちは脱穀に挑戦しました。

さいわいにして第101次で倒れて田んぼに浸かっていたのを起こす稻架掛けを地元の協力もあって、黄金の稻穂は、パチパチと茎から離れていきます。

63名の年長組は生まれてはじめて脱穀に歓声を上げました。亀山繁氏や、稻架掛けを手伝つた保原政美氏、鯉のぼりの真竹提供や脱穀機を管理してくださる津田新一氏、粉すりの佐島みさえさんなど渡波のみなさんの協力があればこそ8回も継続でできています。

35名の年長組は生まれてはじめて脱穀に歓

声を上げました。亀山繁氏や、稻架掛けを手

伝つた保原政美氏、鯉のぼりの真竹提供や脱

穀機を管理してくださる津田新一氏、粉すり

の佐島みさえさんなど渡波のみなさんの協力

と茎から離れていきます。

35名の年長組は生まれてはじめて脱穀に歓

声を上げました。亀山繁氏や、稻架掛けを手

伝つた保原政美氏、鯉のぼりの真竹提供や脱

穀機を管理してくださる津田新一氏、粉すり

の佐島みさえさんなど渡波のみなさんの協力



田・山・湾の復活 その十六「食糧安保(安全保障)こそ日本の生き残る道(1)

理事長 岩村義雄

海外ボランティアに行く機会が増えると、世界全体に拡がっているブームの影響をみのがすことはできません。「ヴィーガン veagan」です。菜食主義より徹底して肉食を拒絶します。動機のひとつは動物を殺すことが残酷であるという発想です。動物を平気で殺す行為は、人間を殺すことが良心の痛みを感じずに行うことにつながると主張なさるヴィーガンもおられます。11月3日(日)、ソウル郊外のゴキ教会の礼拝に出席しました。説教をなさったアン牧師は、「10年前に、ブタの屠殺場面の残酷を見てから、ヴィーガンになった」と話されました。

欧米の文明は、家畜のために森林を伐採してきました。アマゾンで問題となっている森林伐採は、90%以上が畜産による原因とも言われています⁵³⁾。地球上で最も広い土地を使っているのは畜産です。地球の陸地の約40%が牛を育てるために使われています⁵⁴⁾。

ヴィーガンが良いとか悪いという二元論で物事を考えるのは早計です。卑近な例をあげるならば、自然災害の原因について白黒をはっきりさせることはなかなか困難です。鳥瞰図ならば、自然災害は天、二酸化炭素、気象に起因することになります。一方、庶民の虫瞰図(地を這う虫の活動)⁵⁵⁾によりますと、里山(=25世期間かけて完成された二次林)の荒廃⁵⁶⁾、農地転用、森林伐採などによる生態系の破壊が自然災害の原因となっています。どちらに責任をかぶせるかの論議より、たいせつな視座があります。農林漁による食糧⁵⁷⁾です。生産する農家、漁師、木こりは廃業に追い込まれそうです。先進国で最低の日本の食糧自給率⁵⁸⁾です。

「コメ作りでは生活できん。値段が安うて農協にこうてもらった額から、コンバイン、その燃料代、肥料代、農薬代なんか引きよったら、何にも残らん。まあ、親からの農地やさかい、売らんけんど、だれも世話をするもんがおらん。二人の息子にしても会社勤めをしとるが、何の利益にもならない田んぼは継いでくれん。農業もワシの代で終わりやな」と岡山県倉敷市真備町の妹尾厚男さん(86歳)はため息交じりに話されました。

模範的な農家も、自然災害には手も足も出ません。

最高級のおコメを産出する佐賀県の北川公文さんは「ダメですね……(収量は) 年年に比べ3割から4割くらい減」と話されました。⁵⁹⁾



オイルで黒ずんだ稻穂
佐々木美和事務局メン
バー 2019年9月2日

53) "THE WORLD BANK" (セルジオ・マーギュリス 2003年 p.35)。

54) 『タイム』誌 (主筆ブライアン・ウォルシュ 2013年12月16日号)。

55) 地べたを這いずりまわる虫の視覚を小田実【まこと】1932-2007は、「我々は虫瞰図の自由を持つべきですよ。そのためには、いい悪いという価値観を入れないで、まず冷然な『事実』を把握する。そのうえで思考は自由に。それをできるかどうかが市民に問われていると思う」と、『朝日新聞』(2007年6月25日付)。

56) 季刊誌『支線』No.9(2014年11月15日4頁)。

57) 「食糧」は主要な穀物のことを、「食料」は食べ物全般のこと。

58) 季刊誌『支線』No.12(2015年11月1日4頁)。

59) 「さがびより」は日本穀物検定協会の「米の食味ランキンギ」において9年連続で最高ランク「特A評価」。『佐賀テレビ』(2019年11月10日15時26分)。

講座などの案内

●本田哲郎セミナー

毎月第3金曜日 午前10時～正午

神戸市労働会館 404号室

●聖書のことば

毎月最終月曜日 午後6時半～8時

ミント神戸17階 講師：岩村義雄

※12月のみ 12月23日(第4月曜日)

ですからご注意ください。

救援金、維持会費ご協力を感謝します。(敬称略)

2019年7月18日～10月21日

岩村義雄、神戸国際キリスト教会、尾関マユミ、尾島淳義、藤丸秀淨(法事寺住職)(2)、松浩二、堀井説子、真木しめ子、白瀬小一郎(2)、忠内一由、忠内有紀、土手朋、土手ゆき子、桜間裕章、安田吉三郎(3)、宮坂信章、春重祺子、中山圭子、高祐二、大槻良文、酒井彰、酒井久美子、池田久美子、石巻地区森林組合、井本敦幸、秋田喜代子、小島千鶴、有限会社吉田興業、吉田明、袴田康裕、久留島琴、「小さくされた人々のための福音」講座(3)、ブイ・ティ・オアン(神戸ペトナム人会会長)、高橋一正(2)、金澤和夫、河村ひとみ、白方誠彌、萩本義郎、武智務、柴田正生、牛田匡、山本智恵、高野貴子(2)、藤本英樹(2)、大宮有博、鄭恵姫、村上安世、合同会社 Bless 泉 真姫(3)、KISO 牧場(稻原良三)、東灘バブテスト教会、大槻紀夫、神戸聖福教会、李敬淑(3)、千葉幸一(宮城県石巻市)、大久保和代、松本邦彦、竹内喜子、脇友子(熊本市)、山本次子、阿部純子(宮城県石巻市)、西上千栄子、加藤賢宗(石巻市淨音寺住職)、原浩司、愛徳姉妹会ふるさとの家、ホームチャペル・キリストの花嫁、垂水仏教会、櫻井由里子、廣瀬素子、三木晴雄、藤玄洋(朝倉市西宗寺住職)、福井重男、福井昌子、日本聖書協会、丹波水害6回炊き出し、今井頼子、阿部和夫(宮城県石巻市)、匿名。

740,090円

千葉災害ボランティア＆台風19号義援金

岩村義雄、神戸国際キリスト教会、玉の肌石鹼株式会社、三木晴雄、「小さくされた人々のための福音」講座、白瀬小一郎、土手ゆき子、土手朋、久留島琴、石川久子、山下妙子、畠山登美子、日垣数子、河内常男、守屋香代子、吉川忠利、オリーブの木キリスト教会、廣瀬素子、匿名

2,348,100円

カヨ子基金(海外支線)

岩村義雄、尾島淳義、藤丸秀淨(法事寺住職)(2)、松浩二、堀井説子、真木しめ子、白瀬小一郎、土手朋、土手ゆき子、桜間裕章、安田吉三郎(3)、春重祺子、高祐二、大槻良文、池田久美子、井本敦幸、秋田喜代子、久留島琴、高橋一正(2)、河村ひとみ、白方誠彌、牛田匡、山本智恵、高野貴子、藤本英樹(2)、大宮有博、鄭恵姫、村上安世、合同会社 Bless 泉 真姫(3)、KISO 牧場(稻原良三)、東灘バブテスト教会、大槻紀夫、神戸聖福教会、李敬淑(3)、千葉幸一(宮城県石巻市)、大久保和代、竹内喜子、脇友子(熊本市)、山本次子、阿部純子(宮城県石巻市)、西上千栄子、愛徳姉妹会ふるさとの家、ホームチャペル・キリストの花嫁、櫻井由里子、廣瀬素子、福井重男、福井昌子、匿名

562,000円

フードバンク関西、竹内喜子さま、菅原よ志子さまから切手8,460円分が届いています。久留島琴さん、河村ひとみさん、耕支線の岸本豊さん(第11,19次、丹波水害)、上原俊基さん、山本勝さんたちからマネギ、なすなどの救縁物資に感謝しています。玉の肌石鹼株式会社の三木晴雄会長から千葉災害ボランティアの全面的応援をいただきました。小谷登志江さんから高級鎌を賜りました。

(一社)神戸国際支線機構

・ボランティアや移住者募集中

農林漁、および在宅被災者戸別訪問にご協力ください。医療関係者歓迎します。

・被災地への支線物資もお願いします。

・年会費をお願いします。(月に200円)

会員(年度4月～翌3月)の皆さんには、季刊誌などをお送りします。

・海外の孤児のために支線金をお願いします。

